



地区研修会でのグループ討議

小地域座談会 ~ 美穂地区 ~

美穂地区同推協では、一九八六年から毎年「美穂地区同和問題研究集会」を開催しており、二〇〇〇年七月に第十五回を開催しました。全大会では、加差別と被差別の立場でそれぞれ「同和教育と私」と「自分の立場とやるべき事」と題して報告があり、その後、三つの分散会に分かれて意見交換を行いました。今回は、加差別と被差別の立場での体験発表を聞く事により、部落差別における自分の立場を自覚し、今後どのように行動していくべきかを考えることができました。

地区研修会 ~ 若葉台地区 ~

若葉台地区同推協は、一九九八年十月に結成されたばかりですが、小地域座談会にも力を入れており、各町内の会合を二年に一回実施しています。二〇〇〇年は、一九九七年に行った意識調査の結果をもとに創作した「結婚と身元調査」を題材にした寸劇を行い、それをもとにグループに分かれ話し合いました。座談会後のアンケートで「わかりやすい寸劇でとてもよかったです。少人数のグループ討議も話しやすく、考えることもできた。」「自分の考えとは違う、いろいろな意見があったので勉強になった。」などの感想があり、参加してよかったと多くの人が答えておられます。身近な問題で十分な話し合いができたことがよかったです。

木一会 ~ 城北地区 ~

毎月第一木曜日、夜の七時三十分城北地区公民館で「木一会」という学習会を開催しています。十人前後の自主参加者が、地区という枠を越えて集まります。小さな小さな会ですが、新世紀の始まりとともに、第二十一回を迎えました。肩の力を抜き、飾らず思ったことを正直にぶつけ合える雰囲気づくりに努めています。毎日の忙しさの中で忘れがちな人権のこと、差別のこと、命のこと。忘れてはならない大切なこと。ここで一緒に感じませんか。

差別のない明るい

まちづくりをめざして

あなたのまちの学習会に参加しよう

鳥取市地区同和教育推進協議会（以下 同推協）は現在、鳥取市の三十三地区すべてに結成されています。同推協は地区住民で組織され、それぞれ事業計画のもと、差別の解消と民主的な社会づくりをめざして取り組んでいます。主な活動（各地区の特色があります）として、地区研修会、小地域座談会、啓発活動、対象者別研修会、外部研修会への参加などがあります。今回は、各地区の取り組みの一部を紹介いたします。

同推協では1人でも多くの人が差別に気づき、そしてその解消に向けて行動していくことを願って事業を進めています。あなたのまちから家庭から、お互いを大切にする心を育ててみませんか。まずは地域の学習会に参加して一緒に考えてみましょう。